

東広場リニューアル工事のお知らせ

～工事内容の広報について～

発行 令和2年6月

「東広場リニューアル工事のお知らせ」は、市民の皆様ならびに周辺を通行されている皆様へ工事の内容や進め方をできるだけ分かりやすく、お伝えすることを目的に発行しています。

今回は、阪急百貨店前と阪神百貨店前に行っている工事内容の広報を中心にをご紹介します。

◆工事内容の広報について

大阪駅前地下道東広場改築工事では、周辺を通行されている皆様へ工事の内容をお伝えするため、工事範囲を囲う白いボード（仮囲い）を利用して広報を行っています。広報は、実際に現地で作業を行っている施工業者（奥村・森本・ハンシンJV）が中心となって内容を考え、関係各者と調整した後に仮囲いへ設置しています。



阪急百貨店西側の仮囲い

具体的には、阪急百貨店の西側には、「地面の下で地下道の工事を行っていること」をイメージしていただけるよう、地面の下を指さした人を仮囲いに標示しています。

また、阪神百貨店の東側には、工事によってリニューアルされる事が伝わるよう、柱のイラスト毎に一言ずつ、工事内容に関する説明を標示しています。

一部ご紹介すると、「地下道の改築で柱・床・天井が一新されます」「地下道が変わり大阪が地下から生まれ変わります」と少し大げさな表現ですが、1日約40万人が通行している重要な地下広場であることや、阪神百貨店の建て替え工事等とあわせて周辺の地下道整備も進められていることから、それらと一体となって魅力的で快適なまちづくりを推進していることをお伝えするものです。

工事が完成するまでには、長い期間が必要になります。（令和7年3月完成予定）

仮囲いを建てて工事範囲を囲っていますが、その中で何の工事が行われているのか、外からでは分かりにくい状況です。このような広報を行うことで、通行される皆様へ工事の内容をお伝えできるよう、これからも継続して取り組む必要があると考えています。



阪神百貨店東側の仮囲い

◆現在の工事内容

現在地下の工事は、阪神百貨店前、阪急百貨店前、地下鉄御堂筋線梅田駅南改札の西側で工事を進めています。8月頃には阪急百貨店前の北側が完成するため、残りの南側半分（下の地下道工事分割図の青色部分）に仮囲いを設置して、工事を進めていく予定です。

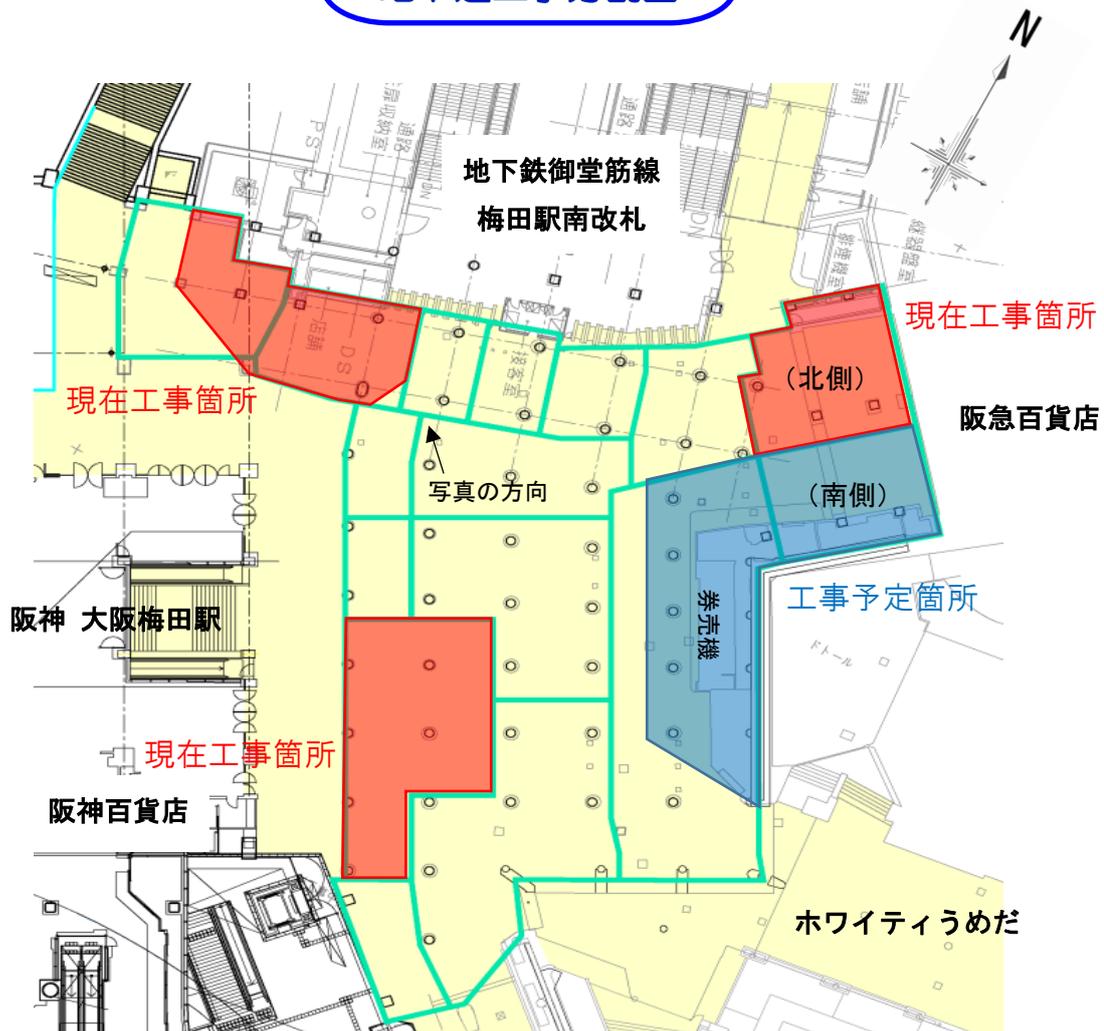
地下鉄管理者である大阪市高速電気軌道(株)が主体となり、地下鉄御堂筋線梅田駅の券売機を、南改札の西側に移動する工事を進めています。移動する日時や移動先等の詳細については、大阪市高速電気軌道(株)と協力して現地で確認できるよう案内等の掲示を行います。

仮囲いにより通れる幅が狭くなっている所や、工事の進捗により通れる所が変わっている所があります。周辺を通行される際はご注意ください。

工事中、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



地下道工事分割図



※この分割図は調整中のものであり確定したものではありません。関係各所との調整等により変更となる場合があります。